

公民館情報

玉造公民館展示のお知らせ

玉造公民館ロビーには、自称「人形の家」の皆さんによる、ちりめんで作ったお人形が展示されています。3月は「お雛様」です。一つ一つ表情が異なり、どれもかわいらしく、ロビーの一角が、ぱっと華やいています。自称「人形の家」の皆さんは、年間を通して、ちりめん人形を作成しては、公民館に自主展示してくださっています。ぜひ、心のこもった作品をご覧ください。



玄関では「玉造幼稚園」の園児による作品がお出迎えしてくれています。こちらにも、楽しみにお越しください。



【問】 玉造公民館 ☎ 0299-55-0171

行方歴史探検 2023 12

行方市指定有形文化財(建造物)

泰英山常光院 山門

～桃山様式を今に伝える傑作～

所在地：行方市小高 1201



泰英山常光院は、永享 12 (1440) 年に常陸国国主佐竹氏が開闢した曹洞宗の寺院です。本尊は釈迦牟尼仏と慈覚大師の作と伝えられる無量寿仏です。慶長 7 (1602) 年に佐竹氏が秋田へ移封された後も、檀徒の中心であった家臣 18 騎が、この地に残って法灯を守り続けました。明治 42 (1909) 年に本堂は焼失しましたが、山門は火災から免れました。この山門は江戸期の元禄年間につくられ、切妻六脚門(間口 1 間半)、銅板葺きで、桃山時代の寺院建築様式を模した傑作といわれています。昭和 62 (1987) 年に行方市の有形文化財に指定されました。案内板にある QR コードから説明動画を視聴することができますので、ぜひご利用ください。

※麻生町史通史編(2002 麻生町史編さん委員会)、麻生の文化 3、14、15 号(麻生町郷土文化研究会)を参考としています。

【問】 生涯学習課文化・社会教育グループ ☎ 0291-35-2111

はい、こちら行方市消費生活センター！

サブスクリプションで思わぬ請求に!?

【事例】

自宅で過ごす時間が増えたため、動画配信サービスのサブスクの無料トライアルを申し込んだ。その後、一度も利用せず半年ほど忘れていたが、最近になってクレジットカードで月額 2,000 円の引き落としが続いていることに気づいた。

【解説】

サブスクリプション(サブスク)とは、定められた料金を定期的に支払うことにより、一定期間、商品やサービスを利用できるサービスです。動画や音楽の配信などを中心に広がりを見せていますが、契約内容等を正しく理解しないまま申し込み、予期せぬ請求を受けたという相談が寄せられています。以下のポイントをおさえておきましょう。

- ①無料トライアル(お試し)であっても、期間内に事業者の定める方法で解約しないと、多くの場合、自動的に定額サービスに移行し、支払いが続きます。申し込む前に最終確認画面等で、有料プランへの移行時期や価格、解約方法などをよく確認しましょう。
- ②サブスクの請求にすぐ気づけるように、キャリア決済やクレジットカード等の明細を、毎月確認しましょう。
- ③スマートフォンアプリの場合には、アプリをアンインストールするだけでは解約はできないので、注意が必要です。

— まずはお電話を! —

【問い合わせ】 行方市消費生活センター ☎ 0291-34-6446